

2010年度の放射線検査室のスタッフは、診療放射線技師4名であった。主な業務は一般撮影、造影透視、CT、MRI、骨密度測定、乳房撮影で、前年度に引き続き宇城市MRI脳検診の受け入れを行った。

また健康フェスタや、地域住民を対象とした出前健康講座にも積極的に参加した。

### 1. 地域医療への貢献

地域医療への貢献の一環として、出前健康講座で3回の講座を担当した。マンモグラフィーに関する内容を主体とした講演を行った結果、マンモグラフィーの検査件数は2009年度に比べ倍増した。乳ガンへの関心の高さがうかがわれ、啓蒙活動の重要性を再確認できた。

また、健康フェスタでは、画像の展示を行い、質問コーナーでは、放射線に関する多くの質問が寄せられた。質問には分かりやすく丁寧な対応を心がけ、来場者に放射線検査の必要性と重要性、並びに安全性を正しく理解して頂けたのではないかと思う。

次年度もより多くの出前健康講座への参加と、秋に開催予定の第2回健康フェスタを通して地域医療に貢献していきたい。

マンモグラフィ件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	6	10	18	11	18	25	47	23	15	12	12	10	207
2009年度													
124													

### 2. 能力向上

2010年度も個人の能力向上を目的に、教育プログラムに基づいて部内勉強会を開催し、院内外の研修会等へも積極的に参加した。

また、各診療科の協力を得て、脳神経外科カンファレンス、循環器科カンファレンス、外科カンファレンスを当室主催で行い、専門知識や技術の習熟に努め、診断しやすい画像を提供することができた。

### 3. MRI脳検診、脳ドック

2010年度の宇城市MRI脳検診の受診者は67名、脳ドック受診者は33名であった。

安全かつ精度の高い検査の提供を目的に、検査前にチェックリストと問診票で二重のチェックを徹底し事故防止に努め、問題なく業務を遂行することができた。

2011年度はさらに多くの脳ドックの受診者を受け入れ、機器の有効利用と安心して生活できる地域創りに貢献していきたい。

	件 数
2010	100
2009	211
2008	226
2007	650
2006	1,000

### 4. 遠隔画像診断

例年通り済生会熊本病院画像診断センターの強力なバックアップの下に順調に行うことができた。また遠隔診断対象症例を通して画像診断力の向上に努めた。

2011年度は、新たに健診事業への参画と、医療機能評価Ver.6の受審が控えている。

また、健康フェスタや、より多くの出前健康講座へ参加したいと考える。診療放射線技師も1名増員となる予定で、これらを成功へ導けるように、より大きな力を発揮しスタッフ一丸となって努力していきたい。